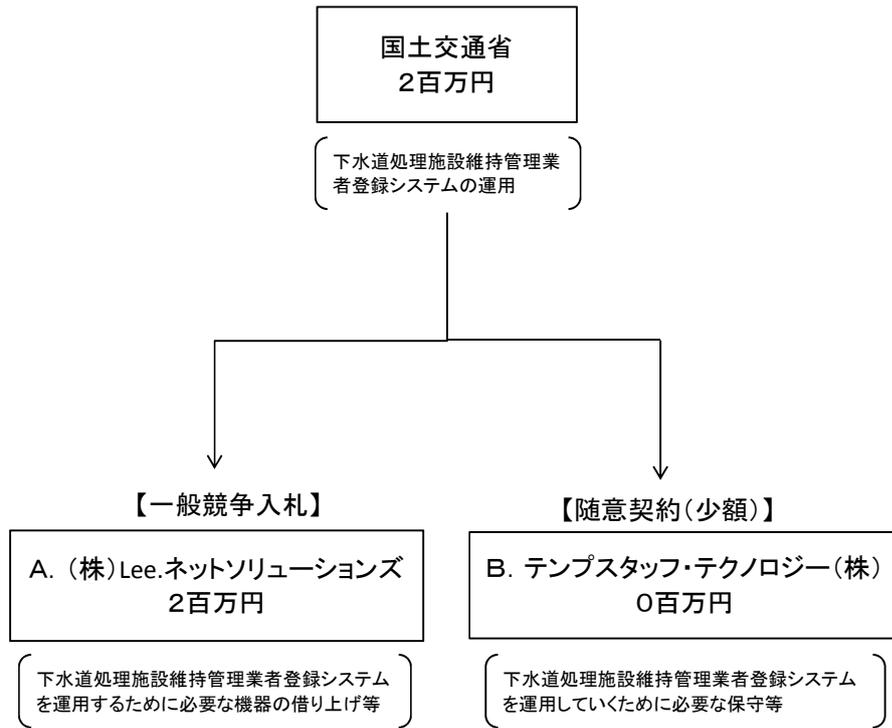


平成23年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	下水道処理施設維持管理業者登録システム等運用経費		担当部局	水管理・国土保全局下水道部		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	H13～		担当課室	下水道企画課下水道管理指導室		課長 長田 朋二			
会計区分	一般会計		施策名	45 情報化を推進する					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	下水道処理施設維持管理業者登録規程					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	下水道処理施設維持管理業務を民間委託する地方公共団体等に対し、下水道処理施設維持管理業者に関する人的構成、財務状況、業務実績等の情報を提供するシステムを運用する。本登録システムは、地方整備局等において登録される下水道処理施設維持管理業者に関する諸情報について、一元的な情報管理を行うため国土交通本省に全国の業者情報データベースを設置し、情報提供することを目的とする。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①機器の借り上げ サーバ等、本システムを運用するために必要な機器の借り上げ ②システムの維持・管理 本システムを運用していくために必要な保守等								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求			
	予算の状況	当初予算	2	2	3	3	2		
		補正予算	0	0	0	0			
		繰越し等	0	0	0	0			
		計	2	2	3	3	2		
	執行額		2	2	2				
執行率 (%)		87.6	86.7	91.1					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)	
	本業務は情報通信技術を活用し、行政情報化の推進に資するものであることから「情報化を推進する」施策として位置付けているところであるが、そもそも本業務は、下水道処理施設の維持管理業務を民間委託する地方公共団体に対し、優良な登録業者に関する諸情報を効率的かつ円滑に提供すること等を目的とするものであり、定量的な目標値は設定していない。			成果実績					
				達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	本業務は下水道処理施設維持管理業者登録システムを運用することにより、下水道処理施設の維持管理業務を民間委託する地方公共団体に対し、優良な登録業者に関する諸情報を効率的かつ円滑に提供すること等を目的とするものであり、活動指標及び活動実績(アウトプット)を定めて実施するという性質のものではない。			活動実績 (当初見込み)			()	()	
単位当たりコスト	①機器の借り上げ 2,243千円 ②システムの維持・管理 60千円			算出根拠	①サーバ等、本システムを運用するために必要な機器の借り上げ ②本システムを運用していくために必要な保守等				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	情報処理業務庁費	0	0						
	電子計算機借料	2	2						
計	3	2							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本システムを運用するために必要な機器の借り上げについては、平成21年度から平成25年度まで国庫債務負担行為を活用し、複数年一括にて調達を行っているところである。 平成25年度以降については、調達方法を検証し、更なる効率化に努めていく。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状維持⑤	<p>ただし、今後複数年契約が切れる平成26年度以降については、よりコストダウンを図り事業実施を効率化すべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

A.(株)Lee.ネットソリューションズ			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負	サーバ等のシステム機器の借り上げ	2			
計		2	計		0
B.テンプスタッフ・テクノロジー(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負	システム機器のウイルス対策	0.06			
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.(株)Lee.ネットソリューションズ

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)Lee.ネットソリューションズ	下水道処理施設維持管理業者登録システムを運用するために必要な機器の借り上げ等	2	2	93.4
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.テンプスタッフ・テクノロジー(株)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	テンプスタッフ・テクノロジー(株)	下水道処理施設維持管理業者登録システムを運用していくために必要な保守等	0.06	随意契約 (少額)	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					